

第5課 見知らぬ地で主の歌を歌う 2月3日

1. 異邦の地に住む

- ①詩編 137 編 4 節。この詩編が書かれた文脈は、どんなものでしたか？誰がこの詩編の著者でしたか？
- ②なぜ、その詩編記者と同胞の国外追放者たちは、故郷の記憶によって泣いたのですか？詩編 137 編 1 節。
- ③詩編 137 編 2～3 節。これらの、シオンの歌の一つを要求した人々は本当にシオンの歌を聞いたかったのですか、それとも、故郷から離された捕われ人をただ嘲笑っていただけですか？
- ④バビロンの捕囚であったイスラエルの子らの経験と、罪によって破壊された世界にいる異邦の者としての私たちの経験には、どんな似た点がありますか？
- ⑤この反逆の惑星で私たちを囲む悪のゆえに、泣いた時のことをシェアしてください。

2. なぜ私たちはここにいるのか？

- ①なぜ、イスラエルの子らは、バビロンに捕われ人として連れて行かれたのですか？歴代誌下 36 章 14～20 節。
- ②異邦の地に捕われ人として連れて行かれた、聖書中のよく知られた人々には、どんな人がいますか？
- ③私たちはどうでしょうか？なぜ、私たちは、この罪によって破壊された惑星である、異邦の地にいるのでしょうか？ローマの信徒への手紙 5 章 12～14 節。
- ④アダムの子について、どこで、より一層学びますか？創世記 3 章 1～8 節。

- ⑤アダムと彼の妻エバの罪は、いかに、彼らの環境と彼らの子孫に影響を与えましたか？創世記 3 章 17～19 節、4 章 3～8 節。
- ⑥詩編記者アサフは、私たちの世界への罪の影響を、いかに描写していますか？詩編 74 編 20 節。
- ⑦詩編 88 編 2～6 節（1～5 節、口語訳）。罪、病、死に満ちた世界に生きている、コラの子らの落胆を、誰が説明できますか？
- ⑧罪の壊滅的な結果を示す、聖書中の物語には、どんなものがありますか？

3. 異邦の地で、私たちはいかに主の歌を歌うことができるか？

- ①詩編 137 編 4 節。主の歌とは、どんなものですか？詩編 9 編 2～3 節（1～2 節、口語訳）、詩編 34 編 2～4（1～3 節、口語訳）、他。
- ②異邦の地で主の歌を歌うことは、なぜ、挑戦的なのですか？
- ③ダニエルと彼の 3 人の友人であるハナンヤ、ミシャエル、アザルヤは、いかに、バビロンで主の歌を歌いましたか？ダニエル書 1 章 8 節、2 章 20～23 節、3 章 16～18 節。
- ④詩編記者アサフは、苦悩の真っ只中で、どんな献身をしましたか？詩編 77 編 11～13 節（10～12 節、口語訳）
- ⑤詩編記者ダビデは、異邦の地において忍耐強く待つ人々に、どんな証しを与えましたか？詩編 40 編 2～4 節（1～3 節、口語訳）、詩編 63 編 2～5 節（1～4 節、口語訳）
- ⑥なぜ、この異邦の地において主の歌を歌うことが、私たちにとって重要なのですか？ペトロの手紙 1・2 章 9 節。
- ⑦あなたにとって、主の憐れみについての歌は、どんなものですか？